

藤澤一郎 ふじさわ いちろう 洋畫家。明治二十一年一月十八日群馬縣生れ、平成四年十月十六日没（二八六―一九九二）。東京帝國大學文學部中退。朝倉又夫の彫刻を學ぶも、大正十二年フランスへ渡りて繪畫に轉じ、キリコ、エルンストの影響を受け、超現實主義的作品を制作。昭和五年獨り美術協會創りの會員、十四年美術文化協會を結成。多摩美術大學教授、女子美術大學教授歴任。五十二年文化功勞者、平成二年文化勳章受章。著書『エルンスト』（昭和十四年七月）二十五日ヤトリ社（西洋美術文庫）等。

